

ドイツフェスティバル2024 プレイベント

～ベートーヴェン交響曲第九番初演200周年、
板東俘虜収容所交響曲第九番初演100周年記念～

入場
無料

「音楽のちから Die Macht der Musik 板東俘虜収容所における文化活動」展

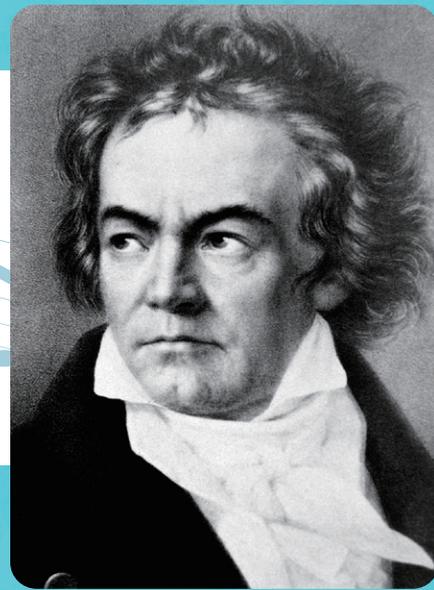
2024 9.1日～9.29日

AM9:00～PM5:00

半田赤レンガ建物 企画展示室

展示内容提供：ボン ベートーヴェン・ハウス

パネル 製作：ドイツ連邦共和国大使館



1 ベートーヴェンの交響曲第九番
初演200周年を記念して、
ドイツ・ボンのベートーヴェン・ハウスで
開催された特別展「音楽の力」の一部を展示



ドイツ総領事館 150周年
150 Jahre Deutsches Generalkonsulat Osaka-Kobe



ドイツと日本
Zukunft gestalten
ともに未来へ

2 板東俘虜収容所で行われた文化活動の
音楽的側面にフォーカスした展示

第一次世界大戦中、中国・山東半島はドイツ帝国と日本の戦場となり、ドイツが租借していた膠州湾では4700人ものドイツ人兵士が日本軍の捕虜となりました。文化は人間が生きていくための力を与えてくれます。特に、戦時下のように文化が極端に統制される時代においては文化の存在がいかに重要か、板東俘虜収容所での生活はその好例を私たちに示してくれます。

この展示では、1918年6月1日、日本初演となった板東俘虜収容所でのベートーヴェン交響曲第九番の演奏会プログラムをはじめ、デザイン的に優れた当時のプログラムから何点か選び抜いてお見せするほか、ベートーヴェンの自筆譜もご紹介します。

これらの貴重な資料や演奏会の写真などから、当時の板東俘虜収容所での文化的な生活を詳しく知ることが出来ます。

名古屋日独協会
会員による

～ドイツ紀行写真展～

同時開催

日独交流160周年記念
「ドイツってこんな国」
パネル展



刻まれた歴史に酔う。

半田赤レンガ建物

HANDA RED BRICK BUILDING

■主催／半田赤レンガ建物 ■共催／一般社団法人赤煉瓦倶楽部半田
■後援／大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、ドイツ観光局、名古屋日独協会、
半田市、半田市教育委員会、半田商工会議所、半田市観光協会、日本福祉大学、
名古屋鉄道株式会社、名鉄観光サービス株式会社、中日新聞社